



内科救急で使える!

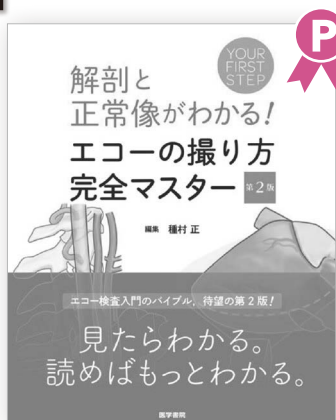
Point-of-Care 超音波ベーシックス

[Web 動画付]

亀田 徹=著

定価 4,950 円/B5 判・234 頁/医学書院/2019

臨床医が診断推論に基づき観察部位を絞って行う超音波検査として、いま注目を集めている「Point-of-Care 超音波 (POCUS)」。内科救急でよくみる消化器・循環器・呼吸器疾患への活用法を、エビデンスに基づいてわかりやすく解説した。身体所見と POCUS をどう組み合わせるかなど、聴診器のように日常的に超音波を活用するためのノウハウが詰まった 1 冊。ウェブ動画 243 本つき！p.1003 に書評あり。



解剖と正常像がわかる!

エコーの撮り方 完全マスター

第2版

種村 正=編

定価 5,500 円/AB 判・336 頁/医学書院/2022

見たらわかる。読めばもっとわかる。好評を博した『解剖と正常像がわかる! エコーの撮り方完全マスター』(2014) が待望の改訂。エコー初心者のためのビジュアルテキストが、さらにパワーアップ。プローブの持ち方から、すべての領域の正常像・シェーマ、解剖イラスト、さらに典型的な疾患の異常像とその特徴までを網羅。より美麗になった画像・イラストとともに、エキスパートが簡潔明瞭な解説でコツを伝授。



疾患と異常像がわかる!

エコーの撮り方 完全マスター

種村 正=編

定価 5,500 円/AB 判・280 頁/医学書院/2015

好評書『解剖と正常像がわかる! エコーの撮り方 完全マスター』(2014) の「疾患編」。正常のエコーが撮れるようになったら、次は「この疾患はどう撮ればいいのか」という疑問に突き当たるはず。日常検査で遭遇しやすい全領域の疾患を選び、どのような画像を撮ればいいのか、どのようなエコー所見がポイントなのか、ひと目で直感的にわかるように編集。初心者にはもちろん、経験者にも慣れない領域をカバーするうえで必ず役立つテキスト。